



2011年7月1日

各 位

会社名 株式会社 サンデー
代表者名 代表取締役社長 宮下直行
(JASDAQ・コード 7450)

問合せ先 取締役管理本部長 成澤真一
電 話 0178-47-8511

特別利益、特別損失の発生に関するお知らせ

2012年2月期第1四半期において下記の特別利益、特別損失を計上いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 特別利益の内容

2011年3月11日に発生した東日本大震災及びその後の余震により、当社は店舗の一部が損壊する被害を受けましたが、その被害に対して給付される損害保険金700万円を特別利益に計上するものです。

2. 特別損失の内容

①資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 2億9百万円

「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号、平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号、平成20年3月31日)の適用に伴い発生するものです。主に店舗について退去時の原状回復費用を見積り期首時点における影響額を計上し、併せて資産除去費用の減損損失を計上するものです。

②災害による損失 2億96百万円

2011年3月11日に発生した東日本大震災及びその後の余震により、当社グループは店舗の一部が損壊する被害を受けました。被害を受けた資産の主なものは、建物、構築物、工具、器具備品及び商品等の棚卸資産であり、復旧に係る原状回復費用等も発生しておりますので、2012年2月期第1四半期において損害額を計上するものです。

③減損損失 41百万円

④店舗閉鎖損失引当金繰入額 23 百万円

当期において、2店舗の閉店を決定したことに伴う引当金の計上であります。

⑤その他（システム変更） 17 百万円

子会社のシステム統合に伴う損失であります。

⑥投資有価証券評価損 27 百万円

	単 体	連 結
(A) 平成24年2月期第1四半期連結会計期間（平成23年2月21日から平成23年5月20日まで）の有価証券評価損の総額	27 百万円	27 百万円

※四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※当社の決算期末日は、2月20日です。

○ 純資産額・経常利益・当期純利益額に対する割合

	単 体	連 結
(B) 平成23年2月期末の純資産額	7,134 百万円	7,254 百万円
(A/B × 100)	0.38%	0.37%
(C) 平成23年2月期末の経常利益額	139 百万円	177 百万円
(A/C × 100)	19.8 %	15.5 %
(D) 平成23年2月期末の当期純利益額	94 百万円	130 百万円
(A/D × 100)	29.0 %	21.1 %

3. 今後の見通し

2011年4月14日に公表いたしました2012年2月期の業績予想につきましては、おりこみ済みであり現時点において変更はございません。

以上